



亀久保小だより

令和元年12月24日(火) 特別号



児童数 560名

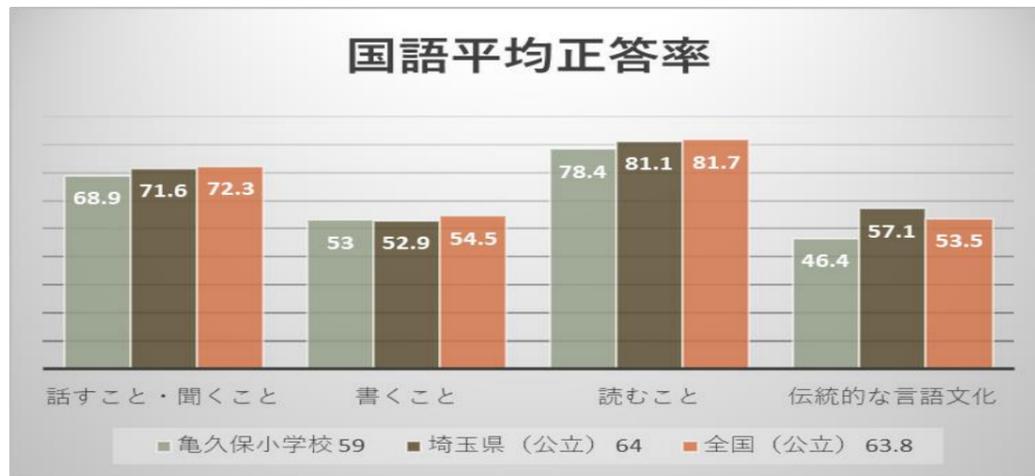
学校教育目標 **ともにのびる子**

12月の生活目標 **手洗いうがいをしましょう**

全国学力学習状況調査の結果

実施日 平成31年4月18日

全国学力学習状況調査は、令和元年度の6年生を対象に実施したものです。また、分析・考察は全国及び県平均との比較をベースとしたものであり、一定の基準をもとに優劣や昨年度と比べた経年変化を表すものではありません。グラフについては、成果や課題を示す領域を掲載しました。



正答率を領域別に分析すると、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に課題があります。「調査のたいしょう」「友達にかぎらず」という漢字の書き取り、「習うより慣れよ」ということわざの使い方、1つの文を接続語「そこで」を使って2つに分ける問題に課題があるようです。高学年になると漢字による熟語などの語句の使用が増えるため、同音異義語に注意して漢字を文の中で正しく使う指導を行うようにしていきます。「書くこと」は県平均を上回っていますが、53%という正答率を考えるとさらに指導を充実させる必要があります。目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書けるように、国語の学習にとどまらず、他教科でも「書く」指導をします。「書く」ためには、多くの美文に触れることも必要です。読書を推奨し活字離れに歯止めをかけることで「言語能力」を高めていく必要もあります。ご家庭でのご協力もお願いいたします。



算数はほぼ全国平均と同じ結果になりました。領域別に見ていくと図形の問題の正答率がやや低い結果になりました。計算問題は得意ですので、三角定規や分度器、コンパス等を使い図形を書く活動や、立体の展開図を書く、さらにはそれを切り取り、実際に組み立てて立体をつくる等の体験的な学習にも今まで以上に取り組んでいきます。立体の学習では、パソコン等ICTを活用した指導も有効と考えられますので、積極的に推進します。学力テストでは、無解答率にも注目しなければなりません。亀久保小学校の算数の無回答率はやや高いので、日々の授業での個別指導により、最後まで取り組む態度を育成します。

埼玉県学力学習状況調査の結果

実施日 平成31年4月11日

埼玉県学力学習状況調査は、小学校4年生から中学校3年生までの児童生徒を対象に実施されます。児童の学力や学習に関する事項等を把握することで、教育施策や指導の工夫改善を図り、児童一人一人の学力を確実に伸ばす教育を推進する目的で行われる埼玉県独自のものです。毎年の経年変化をみることで、児童一人一人の伸びを把握することができます。

○ 規律ある態度達成目標 (児童への質問結果) 課題があるものを抜粋 (%)

項目		小4	小5	小6
やさしい言葉づかい	埼玉県	85.0	83.9	84.0
	ふじみ野市	83.9	83.2	82.6
	亀久保小	80.6	81.8	76.4
学習準備	埼玉県	81.0	85.2	86.0
	ふじみ野市	72.9	79.4	79.5
	亀久保小	80.6	74.0	71.9
話を聞き発表をする	埼玉県	81.3	75.4	74.5
	ふじみ野市	80.5	73.8	73.1
	亀久保小	82.5	66.2	68.5

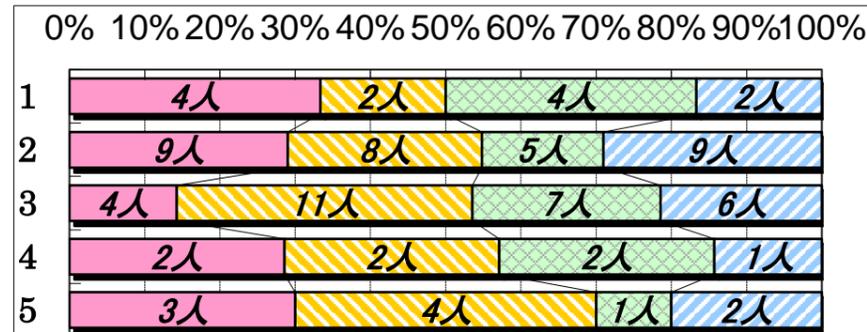
児童が質問紙に「よくできる」「できる」と回答した割合を示したものです。5・6年生は、「話を聞き発表をする」指導をさらに充実していく必要があることがわかります。土台にあるのは安心して自分の考えを言えるクラスづくりです。まずは、児童が安心して学習できる土壌を整えた上で、教師は発問の工夫をし、全ての教科で友だちの発表を最後まで聞くように指導します。もちろん挙手をして発表することだけでなく、ペアやグループでの話し合いの機会を持ち、自分の考えを伝える活動にも取り組みます。また、5・6年生は「学習準備」に課題があります。授業が始まる前に、学習用具を机の上に準備し、しっかりと学習環境を整えて、学びに向かう気持ちも整えて授業に臨む指導を粘り強く行います。1年生の入学当初から、学習準備の指導をしていますので、基本を疎かにせず継続して取り組ませます。

○分析プログラムによる結果 (抜粋)

6年生児童への質問紙結果(縦軸)と昨年度から1年間で国語の学力が伸びた階層(横軸)の相関関係を表したものです。横軸はすべて左から、上位25%・上位26~50%・下位26~50%・下位25%です。

質問) 1か月に、何冊くらいの本を読みますか。(教科書・参考書・漫画・雑誌を除く)

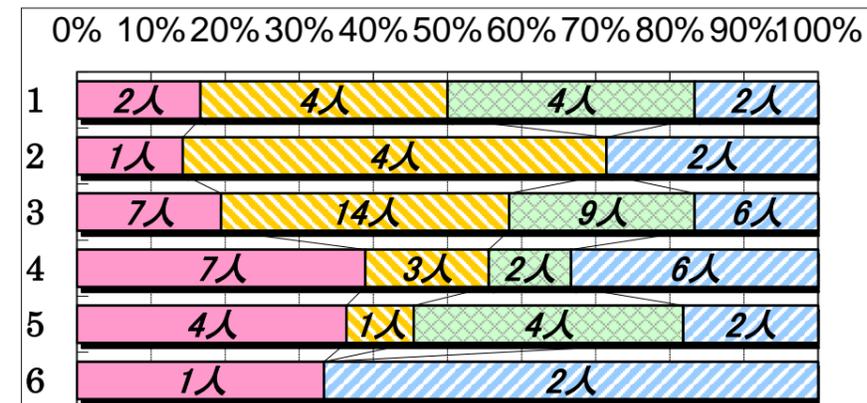
- 1 1冊も読まない
- 2 1~2冊
- 3 3~4冊
- 4 5~10冊
- 5 11冊以上



◎ 本を読む習慣のある児童は、学力が伸びやすい。

質問) 学校の授業時間以外にふだん(月~金曜日)1日どれくらいの時間勉強しますか。(学習塾も含む)

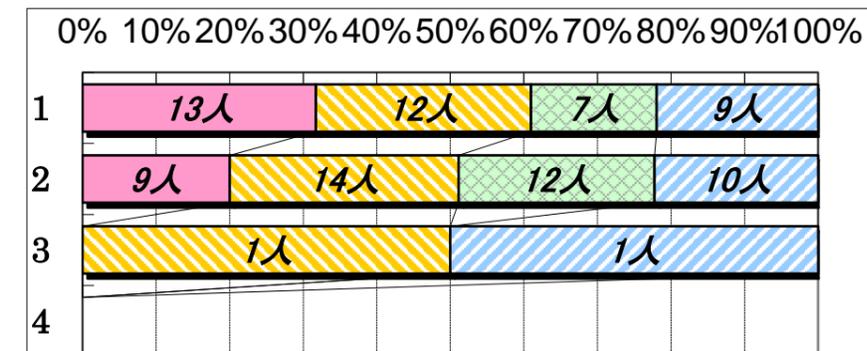
- 1 4時間以上
- 2 3時間以上4時間未満
- 3 2時間以上3時間未満
- 4 1時間以上2時間未満
- 5 1時間未満
- 6 全くしない



◎ 家庭学習の時間が学力の伸びに影響している。

質問) 授業や活動の始まる時刻を守ることができますか。

- 1 よくできる
- 2 だいたいできる
- 3 あまりできない
- 4 できない



◎ 時刻(授業開始時刻)を守り、生活にけじめをつけることが学力の伸びに影響している。

令和2年 1月の主な行事予定

1月8日(水)	短縮4時間 始業式 一斉下校(12:00頃下校開始)
1月9日(木)	短縮4時間 さわやか相談員来校
1月10日(金)	給食開始
1月15日(水)	6年 社会科見学(国会議事堂、科学技術館) 大井東中学校生徒職場体験(~17日)
1月17日(金)	避難訓練
1月20日(月)	校内書初め展(~24日)
1月27日(金)	5年 社会科見学(SUBARU自動車工場)

※詳しい予定は、学年だよりをご覧ください。

4年 ずくぼんじょ語り

12月10日(火)4年生を対象に、ずくぼんじょ語りが行われました。

「ずくぼんじょ」とは、佐賀県の方言で「つくし」のことで、絵本を使わない素話の特徴です。当日はクラスごとに、亀久保地区に伝わる昔話などをさせていただき、子供たちは、とても楽しそうに聞いていました。ありがとうございました。



書初め指導補助

12月6日(金)、13日(金)に、ふじみ野市文字文化推進事業の一環として、大東文化大学の学生が書初め指導の補助として3名来校しました。文字の形や、はらいのポイントなどをていねいに教えてくれたことで、子供たちの作品がどんどん上達しました。



2学期の転入職員について

2年3組担任の村上昌代が出産による休暇取得のため、10月15日より柳原典子が新担任として着任しました。また、11月11日より算数の少人数指導担当として、矢沢千代子が着任しました。今後ともよろしくお願い申し上げます。